

夕刊



行發日三月三
(刊休日翌日祭曜日)

ケイ君に與へる手紙

八幡 秋月

君は泣かしたり僕自身も涙を流したり... 君に對しては氣の毒である、併しあの夜の僕の心だに不思議にも離るる事悲劇を経験すべき爲に外ならなかつたのだ。...

新歌壇

小山田 滋選

○いたづらし身の術もなき吾れなれど號外見れば心たかぶる
○熱河攻撃の初號活字の號外にわが與奮の眼を...

石雜句會

六於 秀山庵

七つきしまゝ東むねの芽獨活かな 寒山子
獨活をたりに芽獨活にけり 同
庭はけは芽獨活白々室ぬくし 同

吉田眼科病院

岸邊の原の げんげ草

此の苦い經驗に依りて會 僕 想 出す初て苦を
ての君がうら 胸 ウメきつた涙の夜を...

お蘭のお蝶

お蝶は其儘平太の家に...

瓜をかむ女

ツイニア・デルマー作

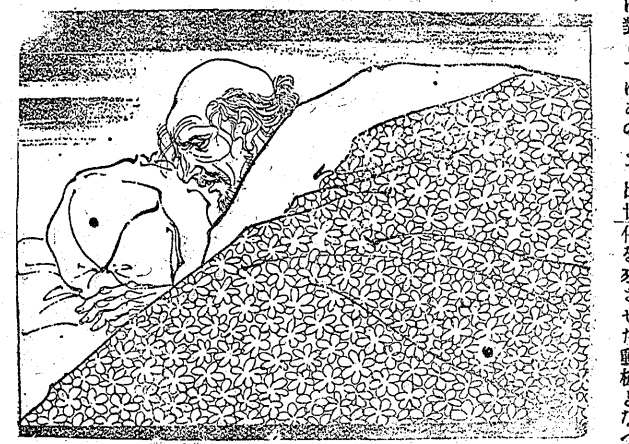
堤 光 泰 譯

雨の會話は妙ちくりん 女は淑女に極つてゐる。運命の女神におまかせてはなかつた。...

拈華微笑
された様に張り 合掛けの町民
梅花風無きに散 泣くなり。再た
名物の争議起る 文化三月四日...

社会の今日
性慾と戀は同一で無い
戀は性慾の人間化され
たものである。

お蘭のお蝶
お蝶は其儘平太の家に
お蝶は其儘平太の家に
お蝶は其儘平太の家に...



吉田眼科病院
岸邊の原の げんげ草
一人遊びの 沼の岸
遠い昔が...

渡部外科
醫學博士 渡部義夫
小兒科 女 醫 渡部さい
平町大通り(電話二七七)

市原醫院
(入院隨意) 電話一四四番
内科、小兒科、外科、梅毒、淋疾、皮膚科、梅毒、病、市原三三男

生花教授
家元龍生池坊
生花、盛花、投入自然
營業では御座りませんから趣味で御相手致し度うございませう
平町仲町三

關影商店平支店
本店水戸線下館驛前
電話六二一
支店 茨城縣土浦町田宿(電話五五五)
支店 常磐線關本驛前(電話八二四)
支店 常磐線四倉驛前(電話四八八)

吸入用酸素
モノサシ
ハカリ
關内藥局
電話四〇番

前戸江
當店に於て自慢の
壽割 開業以來
都壽司は魚架と御思召して...

漆器を!!!
御贈答に!!! 漆器を!!!
諸品に!!! 漆器を!!!
平町三丁目(元郵便局裏通り)

共濟病院案内
院長 醫學博士 石山謙 郎
小兒科 醫學博士 石山謙 郎
外科 醫學博士 石山謙 郎

共濟病院案内
院長 醫學博士 石山謙 郎
小兒科 醫學博士 石山謙 郎
外科 醫學博士 石山謙 郎

大和田醫院
耳鼻咽喉科專門
平町南町(電話一〇七番)

明朗な気分を終った 昨日の太平町會座

第四校案呆氣無く葬らる

◇坪當り五十 錢の金を打ち撤定敷地の買収を確保する事によつて昨まこの如く骨抜きにはなつたが所謂第四小學校問題が論議される日で行はれたもので今日之に二階を上げる云ふ事は假令當局の専門技術家が空つ風を知らぬ福島の役人によつて下されたものである以上全幅の安心を有つ譯には行かない。野の原に立てた屏風のやうな二階建てが將來果して良く恐るべき強風に堪へると何人か良く斷じ得るものぞ。吉田（寅）議員が第四校案の金料玉條を披露し及ぶ。



吉田（寅）議員

◇何にも左 様。今後風速何十米と云ふ様な空つ風に襲來された時を想ふと共同轉だ寒心に堪へざるものがある。本員も十六番（吉田）議員に賛成するものである。二十九番坂本議員愛町の一席と来た。



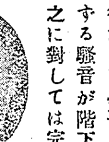
馬目（武）議員

吾人不幸にして寒開、未だ普通八九米の程度より知らぬが數十米の風速とはまさに初耳である。何時頃のことか古い經驗を有する二十九番議員により敢て御示教に預り度い……と質問が飛ぶ、云はずと知れた十五番馬目（武）議員だ。



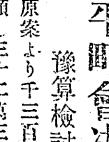
馬目（武）議員

◇平家の増築なら賛成か、イヤ其處迄は考へて居らぬ假に賛成なら平家として提案の意思が當局にあるか。なつて馬目（武）吉田（寅）、青沼町長間に二三の質問應答や議員中のベスタロッツ鈴木議員の第三増築案論議があつた上根本議員から「×尺掘り下げて一番下にコンクリートを注ぎ」と云つた具合に宛然金を掘るやうな妙音で建築委員當時の勁博な處を持ち出して二階上げの危険無き所以を力説する。



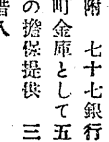
野崎（寅）議員

◇科學の上に 立脚する調査報告を信頼せぬ譯には行かない。吾人は最初第一階を上げる事によつて生ずる騒音が階下教室の教授學習上に支障を來すて無いかを憂ひたのであるが之に對しては完全な防音装置が施されたと云ふから心配は無い。野崎議員而して議長代理の總括的意見があつて井上議長が勵聲一番可否を起立に問ふた處第四校案現案は吉田（寅）、坂本の三議員だけ。問題は呆氣なく葬られた。些か風はあるが窓外春日日照れとも明朗な気分の中裡に第四校案の日の大町會座は幕となつた。



野崎（寅）議員

分の裡に第四校案の日の大町會座は幕となつた。



野崎（寅）議員

△學校委員一秋原義雄、五平、猪狩庄平、關内正大森勇、根本品藏、國府一、花澤五六、荒川淺田直良、千葉彦治、吉田次郎、櫻井清、△水道委員

△算検討團團 原案より千三百十圓を増額し三十三萬三千三百十七圓を可決。町費より愛谷及好開水利組合に百五十圓小町外二ヶ村新川悪水豫防組合へ千圓を寄附。七十七銀行平支店を町金庫として五萬圓以内の擔保提供。三萬圓一紙借入。

員一佐藤次郎、高橋龍太郎を繞らし頗る盛會で歩の寺有田地を今後舉げてされてゐる。松、根本品藏、藤川喜三唱歌、遊戯、劇、琴、音響、鈴木光吉、荒川恒次機に歌典を添へし正午開會。石山治三郎、保護者と學校當局と懇談を交し盛會裡に散會した。

和久少佐實戰講演

第三方面部青年團總會で招聘

郡第三方面部青年團總會は七日午前九時半から町集樂道鐵管破裂館に於て開會一町十一ヶ村、郡外、双葉郡龍田、四尺代表の意見發表、劍道、映の海濱製菓傳馬船三隻流失畫を備へる當日の講師は滿洲駐劄官初より歸還まで第提防鐵管四十回一線に活躍した第二聯隊砲兵少佐和久八萬氏である。

耕地を奪はれて お寺相手に爭議

玉川村大原の小作人騒ぐ

玉川村大字大原字岸前の徳作せしめて居つた田九反三畝院では従來權限をして小畝二十八歩畑三反三畝二十

丁度寢入花の突發に 裸足で戶外へ飛び出す

今曉地方稀有の大地震

今曉二時半俄然揺れ出した分五十一秒半。震源地は金強震は恰も寝入り花の人々華山二十五連の沖合、小名場欠潰干圓を戶外に飛び出した。地震測候所より一三八キロの方として事大正十二年地震時性質は強震の弱、南九月一日の關東大地震西の左右動で微動繼續四時當時以上の揺れ方で小名濱間に及んだ。縣下では左記測候所の地震計は三ミリの外幸にして特記する程の記録を止めて針が飛んで了被害が無いらしい。氣流がたつた爲に強震を知る事發表の最大振幅は四ミリは出來ぬが始震二時三十二（二寸三分二厘）とある。

縣下の被害僅少 現在判明の分數件

小名濱 海岸に乾燥中の 江名 干鰯流失千圓
鰯流失損害五百圓 傳馬船第二船丸吉原龜吉
區救事業課洋工木欠損損害 有、東連丸戸田廣太郎所
有淺瀬へ飛上り

慘澹たる三陸地方 死傷、家屋倒壊、燒流失無數

負傷十五名、不明三十一名、流失百九十三戸、倒壊十五戸、浸水千二百三十九戸、杜鹿半島、氣仙沼間最も激甚。岩手縣 釜石町倒壊八百戸中燒流失各三百戸を以て合計流失千二百六十九戸、倒壊千七百三十九戸、死傷五百五十五名、不明四百五十五名。第二校遠足 平第三

手長小僧また逃げる

空家で熟睡中を發見

引渡人がなく平聲で保護を加へて居る元平町南町居住者藤原八二男佐藤榮二（三）假名一は昨日午後十時時逃れ去つた。藤原八二男佐藤榮二（三）逃れ去つた。藤原八二男佐藤榮二（三）逃れ去つた。藤原八二男佐藤榮二（三）逃れ去つた。

△白の人、細心の注意を拂ひ努力する時は發展を見る△黒の人、商運可からず仕入れ閉店名取建築何れも△三の人、何れに向ひても上手に切掛け得る様せ△四の人、一時到來の時、起業開店△五の人、時節何れも△五△六△七△八△九△十△十一△十二△十三△十四△十五△十六△十七△十八△十九△二十△二十一△二十二△二十三△二十四△二十五△二十六△二十七△二十八△二十九△三十△三十一△三十二△三十三△三十四△三十五△三十六△三十七△三十八△三十九△四十△四十一△四十二△四十三△四十四△四十五△四十六△四十七△四十八△四十九△五十△五十一△五十二△五十三△五十四△五十五△五十六△五十七△五十八△五十九△六十△六十一△六十二△六十三△六十四△六十五△六十六△六十七△六十八△六十九△七十△七十一△七十二△七十三△七十四△七十五△七十六△七十七△七十八△七十九△八十△八十一△八十二△八十三△八十四△八十五△八十六△八十七△八十八△八十九△九十△九十一△九十二△九十三△九十四△九十五△九十六△九十七△九十八△九十九△百

小學校では十日の陸軍記念日に左の如く全校生徒の遠足を行ふ。1松ヶ岡、2番城跡跡物見

罰金未納五千圓

年度末に際し大整理開始

平城事務局では去月來路式別が現在向は二百件五千圓金滯納の整理中であるが引の多額に上つてゐるので今續き新言整理が増加する月末迄に一大整理を行ふべので容易に整理しつた去月去月督促中である。

暴れ出した酔漢 頭を打つて昏倒

檢束説論の上放還

内郷村御前古物商瀬戸源上放還した。高木氏北堂、高木翁

傾城隧道 平保線員急行

平保線では最近隧道を生平町町知人宅で泥酔しし改修計劃中の傾城隧道をのり出さる。土砂崩れを豫想して直に傾城に頭部を強打昏倒し大縣中七日午前一時長連今日午の危険をも認めなかつた。平保線員が發見手當を加へた後一時青森市米町三丁目高結果もなく養生したのでで啓醫院出正覺寺に於て葬檢束の上今三日嚴重説論の儀を執行した。

新酒約一管内新酒 萬四千石 管内新酒

は今年中旬を以て大體製成を終る筈であるが客販中原料が割合に高かつた爲大昨年同様一萬四千石位で尙ほ現在酒は一萬二千石位である。

父政久儀 永々病氣之處養生

不相叶三月一日午後五時遂二逝去致候間此段御通知申上候。追々來ル四月一日午後一時自宅出棺長橋町源寺に於て佛式に依り葬儀に仕候。昭和八年三月二日。

募集廣告

和洋家具製作徒弟 一名
西洋塗徒弟 一名
椅子張徒弟 一名

平町會座決定
昭和十一年度から建築する事となつた第四小學校實行委員及水道條例改正に伴ふ調査委員は昨日の町會で左の如く決定した

平町會座決定
昭和十一年度から建築する事となつた第四小學校實行委員及水道條例改正に伴ふ調査委員は昨日の町會で左の如く決定した

赤井嶽男記

第七回生の巻
第六年間の其日録

聲中人國記

第七回
小野フアラ

赤井嶽男記

第八回 吉田のフライ敷
三壘に非られ、佐藤四球を利して出でし、三壘に三壘にゴロを送りて死す

赤井嶽男記

第九回 此の一戦勝敗を
制するなり、然るに我軍を喰ひし、多威の源も母水永遠の野球史上汚れた。

赤井嶽男記

第十回 此の一戦勝敗を
制するなり、然るに我軍を喰ひし、多威の源も母水永遠の野球史上汚れた。

赤井嶽男記

第十一回 此の一戦勝敗を
制するなり、然るに我軍を喰ひし、多威の源も母水永遠の野球史上汚れた。

第十二回 此の一戦勝敗を
制するなり、然るに我軍を喰ひし、多威の源も母水永遠の野球史上汚れた。

募集廣告
和洋家具製作徒弟 一名
西洋塗徒弟 一名
椅子張徒弟 一名

丸屋商店
平町三丁目電話三五九番
製作所 平町新田前電話一八二番

院醫科村松
婦人病 皮膚病 淋病 専門

皆様のラジオの店
古山電氣商會
平町町（藤田女學校隣）

吉田眼科病院
平町紺屋町

耐久力優二一十年以上
日本建築紙工業株式會社
平町紺屋町四〇
電話四六〇番

父政久儀 永々病氣之處養生
不相叶三月一日午後五時遂二逝去致候間此段御通知申上候

男 吉田鎮政
男 清水廣政
男 清水爲政